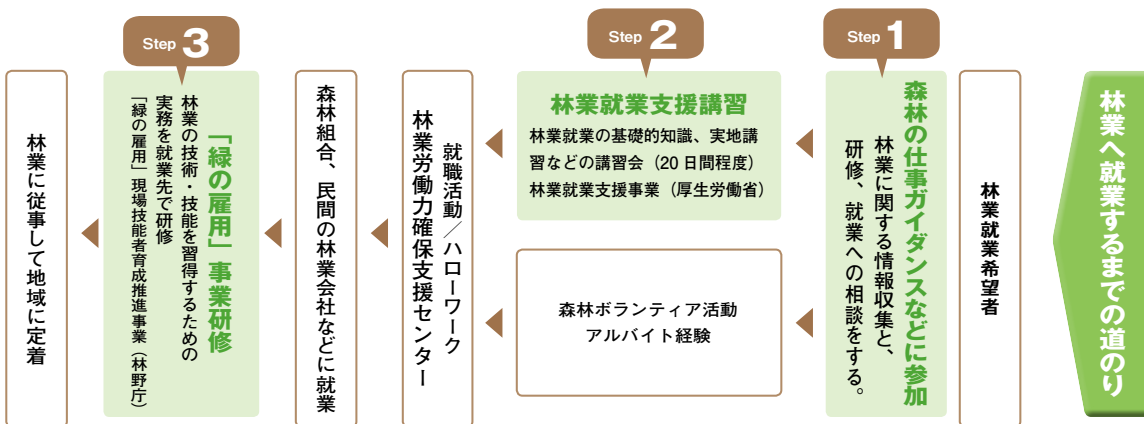


森林の仕事ガイドダンス2018

1月27日(土)、品川インターシティホールで森林・林業に関心を持つ人を対象とした林業の仕事内容、生活・暮らしなどを紹介する就業相談会「森林の仕事ガイドダンス2018」が開催されました。

「森林の仕事ガイドダンス」は、「緑の雇用」現場技能者育成推進事業の実施主体である全国森林組合連合会が、新たな林業の担い手の確保・育成の取組として行っている就業相談会です。「緑の雇用」事業を通じて、平成15年度から平成28年度までの14年間に約1万7千人が新たに就業しています。今年も、東京・名古屋・大阪の3都市で開催されました。会場では、林業の作業内容、各地の林業に関する情報、就業までの流れについての説明や相談が行われたほか、ハローワークの協力によって幅広い就業情報の提供が行われました。



ハローワーク相談ブース

各地域の労働条件や給与などの相談や就業情報の提供、林業就業支援講習の内容についての説明が行われました。



全森連相談ブース

林業の基礎から林業に就業するための方法、就業後の仕事内容など、林業に関する総合的な相談が行われました。



都道府県相談ブース

各都道府県の担当者が、各地域の林業の特色や求人情報の提供、移住に関する相談に応じました。



展示コーナー

最新の防護服や保護具、チェーンソーのほか、高性能林業機械を活用した作業の様子などが展示されました。



ステージイベント

「緑の研修生トークショー」

実際に現場で働く研修生が仕事の内容や暮らしについて語りました。



緑の研修生交流ブース

「緑の雇用」事業の研修生たちが、林業への就業やその後の生活などの質問に、実体験を基に答えました。

主催者から



全国森林組合連合会
担い手・雇用対策部

おおや まさひこ
部長 大屋 雅彦さん

近年、高齢化による退職などが原因で、年々農林水の第一次産業に従事している方が減少しています。一方、「緑の雇用」事業を活用して、新規に就業された方は、平均で年間1,000人以上に上ります。また、林業の新規就業者の定着率は高く、いずれ技術は伝承され、職場の若返りが図られるのではないかと考えています。これも「緑の雇用」事業の賜物と言えます。

平成15年度からスタートした「森林の仕事ガイダンス」には、毎年多くの方に参加していただき、最近では、高卒・大卒の方々が就職活動の一環として、「林業とはどういうものか」と興味を持って参加されることも増えています。

ガイダンスでは、参加された方々に「緑の研修生」が実際に現場で体験したことや感じていることなどの生の声を伝えることが特徴です。ガイダンスには目的意識を持って参加される方も多く、こちらにも、第一に意欲を持って臨む方を求めています。「これだ!」と思ったら、何よりも一歩を踏み出してほしいと思います。たとえ初心者でも林業の基礎からステップアップしながら学べる研修制度をご用意してお待ちしております。

【参加者の声】

- 様々な県の相談ブースがあって、それぞれ自分の県の魅力を熱く語っていただけたのが好感を持ってました。一次産業の価値はこれから重要になってくると考えており、これから先の人生を考えて、次のステップに進みたいと思います。(27歳・女性)
- すぐに転職したいと思っているわけではなく、林業がどんなものが興味があったので、情報収集のために参加してみましたが、若い方が結構たくさん来ていることに驚きました。とても良い制度があり、女性でも仕事をされている方が多いことを知って、今後の進路の一つとして考えていきたいと思えます。(28歳・女性)
- 第二の人生で故郷に貢献する仕事に就きたいと考え、秋田県の相談員に話を聞き、次の説明会にも参加させていただき、もし受け入れ先があれば、飛び込んでみようと思いました。(男性・40歳)
- 体力勝負の仕事だと心配していましたが、話を聞くと、いろいろな機械が開発されていて、昔のように斧で木を伐るようなことはないと言って安心しました。森林に関わる仕事に興味があるので、じっくりと考えたいと思います。(42歳・男性)

森林の仕事ガイダンスおよび「緑の雇用」についての詳細は、「緑の雇用」ウェブサイトRINGYOU.NETをご覧ください。
<http://www.ringyou.net/>

緑の雇用 検索

緑の研修生から一言



緑の研修生の相葉 宗一さん(左)、
大谷 悠さん(中央)、室橋 春樹さん(右)

相葉さん「自然が相手なので、同じことが一つとしてなく、新鮮な毎日です。ですから常に考えて対応しなければなりません、木々が成長した先を思うと楽しくなります。林業がこういった仕事かわからず、不安になるのは当たり前。だからこそガイダンスに参加し、理解して興味を持っていただけたらと思います。」

大谷さん「都会の仕事に不安があって林業を選びましたが、予想通り、職場のチームワークは良好で、親身になって指導してくれますし、女性でも働きやすい職場です。陽のある内の仕事なので、プライベートとのバランスはしっかりとれていて、充実しています。意欲のある方はぜひ挑戦してください。」

室橋さん「林業は成果が目に見える仕事で、それがやりがいに繋がります。ただし、刃物などを扱うので、漫然と仕事をしている人には不向き。常に危機管理や目的意識を持って臨んでください。また、体力勝負ですが、50代60代でバリバリ働いている人もいますので、安心してください。」